

対日理解促進交流プログラム JENESYS2019
ASEAN 派遣 第4陣
テーマ：日本文化交流/派遣国：タイ王国

外務省が推進する「対日理解促進交流プログラム JENESYS2019」の一環として、12月10日から12月18日まで、日本の高校生16名がタイ王国を訪問します。一行は、タイ訪問中、日本のODAサイトや地元企業等を訪問・視察し、日本とタイとの関係及び日本の国際貢献に関する知見を深めます。さらに学校交流やボランティア体験を通じて、タイの文化・社会に対する理解を深めるとともに、現地タイの人々との交流において日本の魅力発信に取り組む予定です。今回の交流事業によって、訪問団が日本とタイにおける友好関係の基盤強化及び対日理解を促進し、日本の魅力・情報を積極的に発信することが期待されます。

[参考]対日理解促進交流プログラム「JENESYS2019」

日本とアジア大洋州の各国・地域との間で、対外発信力を有し将来を担う人材を招へい・派遣し、政治、経済、社会、文化、歴史、外交政策等に関する対日理解の促進を図るとともに、親日派・知日派を発掘し、日本の外交姿勢や魅力等について被招へい者・被派遣者自ら積極的に発信してもらうことで対外発信を強化し、我が国の外交基盤を拡充することを目指している。

【参加者所属先・人数】佐久長聖高等学校 8名、立命館慶祥高等学校 8名

<日程案>

12月10日(火)

【訪泰】

12月11日(水)

【オリエンテーション】在タイ日本国大使館

【表敬】Department of Children and Youth, Ministry of Social Development and Human Security

【視察】バンコク市内

12月12日(木)

【視察】ジェトロ・バンコク事務所

【ブリーフィング】JICA(日本のタイへの貢献)

【ODAサイト視察】レムチャバン港, バンケン浄水場, タイ味の素社アユタヤ新工場

12月13日(金)

【学校交流】

12月14日(土)

【ホームステイ】

12月15日(日)

【ボランティア体験】アユタヤ(タイ孤児スクールボランティアプログラム)

12月16日(月)

【視察】パーソナルコンサルタントマンパワータイランド

【視察】ドゥアン・プラティープ財団

【ワークショップ】成果報告会準備

12月17日(火)

【成果報告会】

【離泰】